

消防部通信

第2回 訓練例式・ロープ結索・煙体験

令和5年(2023年)6月

西宮市立浜甲子園中学校
消防部

先日6月20日(火)に、第2回消防部が行われました。今年度初めて、鳴尾消防署へ出向き行う活動でした。消防署隊員の方々が、皆さんの活動のため準備をして、待っていて下さいました。

また今年は、昨年度までは感染予防のため中止していた、煙体験も行うことができました。少しずつコロナ前の活動に戻ってきています。消防署内で活動出来ることが、とても貴重な機会です。この部活でしかできない経験から、しっかりと学びましょうね。

訓練例式

訓練例式とは、消防隊の皆さんが、火事などの緊急現場で、迅速かつ的確に秩序ある行動をとるための訓練です。「気をつけ」「休め」「右へならえ」など学校でも耳にする号令ですが、命を守る現場では、学校とは違う緊張感がありました。また、点呼の際には大きな声で番号を言います。班長は、全員を確認したら、隊長に報告します。その際、全ての動きを素早く行う必要があります。



ロープ結索

隊員の皆さんには、火事や事故の現場で、救助したり自分の身を守るためにロープを使用します。自分の結んだロープに救助者や自分の命を託すのです。そのため基本の結び方を身につけ、その場に応じた結び方を素早く正確に結ぶことが重要となります。

消防部のみんなも、基本の「巻き結び」「本結び」「もやい結び」を学びました。苦戦した人もいましたが、隊員の皆さんがあさしく教えてくれました。

巻き結び



物にロープを
巻きつけて
固定(ほり)

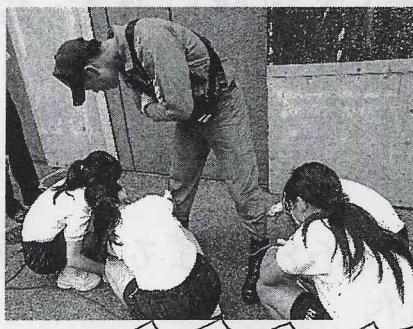
本結び



袋の口をしばたり
物を固定(ほり)
します

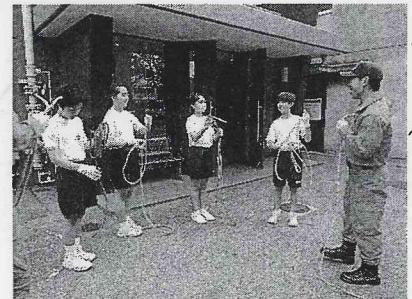


巻き結びで、
隊員さんの
足を結ぶ！

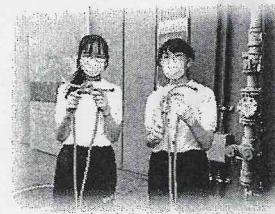
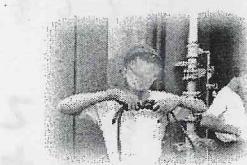


みんなで、
隊員さんの
両足を結ん
じやえ～！

もやい結び



輪(わ)をつくり
ひっかけたり
体(から)を固定
(ほり)して



もやい結びを使って、3年生女子2人と
隊員さん1名で、綱引き合戦だ！



ひっぱれー



煙体験

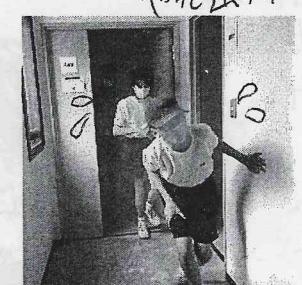
煙体験では、体に害のない煙を部屋中に充満させ、その中を安全に進む体験をします。すぐ前も、煙で見えません。



目の前は真白(しら)

何も見えません。

出口近くで、ようやく
ぼんやり見えました。



やっと出れた～

実際の現場では、
吸い込むと一酸化炭素
中毒を起こし、死亡原
因になるため、なるべ
く姿勢を低くして進み
ます。

体を低くして
しゃがんで
ゆっくり進みます

みんなの感想

「ミニつなひき、みたいなものをした
勝、うれしかった!!」

3つのロープの結び方を知れて、良かったです。もしもの時にその結び方を使いたいと思いました。

消防隊の、挨拶が、力強くて、すごかったです。

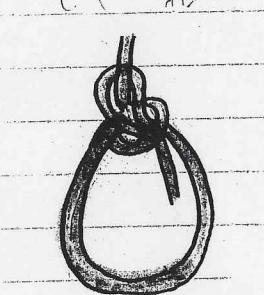
消防隊での基本楚訓練練習、体育の挨拶の時などに役立てればいいと思いました。

煙体験をして、煙の中では、姿勢を低くし、歩くことを学べたので。

火事現場に私がいた時、使えたならいいと思いました。

煙体験で、部屋に入ったときに、煙で前が全然見えなくて、この中で動かなければいけないのかすこいなと思いました。

ロープ結束では様々なロープの結び方を学んで、今後学んだ結び方を忘れから生活で活かしたいと思います。



次回の活動も楽しみです。

档の火煙ではないのですこしあまいにおいかしまして。煙の中に入ると視界がわくわきました。本物だったらもっとまわりが見えにくいそうです。次にロープ結束をしました。私がいた人はやつてもくせんしました。友達に手伝ってもらってきたけどもすかげたです。ロープのむすび方をわかったいようにがんばります。

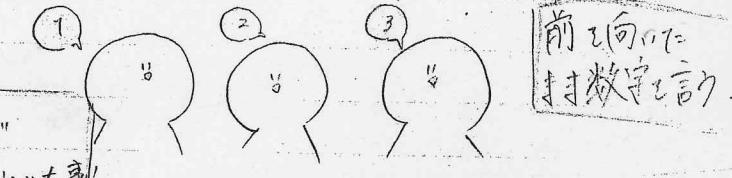
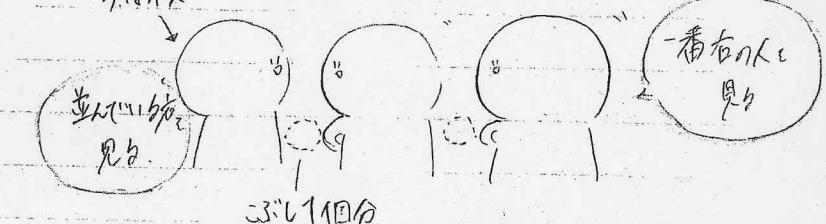


ロープ結束では、1・2年生のときよりも結べりやすくなっています。消防士さんが、もや、結びを2秒くらいで結んでいたのが、今いると思われます。訓練形式では、並んで後、前に報告に行くのか、とても緊張しました。

けむり体験は、初めての体験で思っては以上にけむりで視界が悪く

何も見えなくて驚きました。本当に火事が起つたら、火の熱や煙や一酸化炭素の発生で、とても焦らうと思うから、焦らず呼吸を深くして素早く避難行動にしていくです。貴重な体験がて勉強になりました!

和歌



思つてみたよりも結ぶのが難しかったけど、消防署の方が優しく丁寧に教えてくれたおかげで、できるようになりました。煙体験では、実際、火事が起つた時の暗さや、対処の仕方を学ぶことができました。もしも火事が起つたら、今後学んだ事を活かしたいです。

1. 2年生の積極的な姿を見て、驚けていました! これからの活動にもより積極性を見せれるように、後輩の手本となるように頑張りたい。

幼稚園の時に訓練でけむり体験はしたことがあったのですが、中学生になつて体験するといひで視界が見えづらく、部屋を出たあと少し迷ったりなど、今回は訓練用のけむりでしたが、実際にもと視界が見えづらくていたいと聞き、そんな中で「人を救出する消防の方のすごさを実感しました。

今回の活動では、去年もやったロープ結束と集団行動、そして初めてのけむり体験をしました。ロープ結束は1年生の頃からやっていることもあり、比較的スムーズにできました。けむり体験では、けむりで一切前が見えなくて自分がどこにいるのか分からず、状態がとても怖かったです。